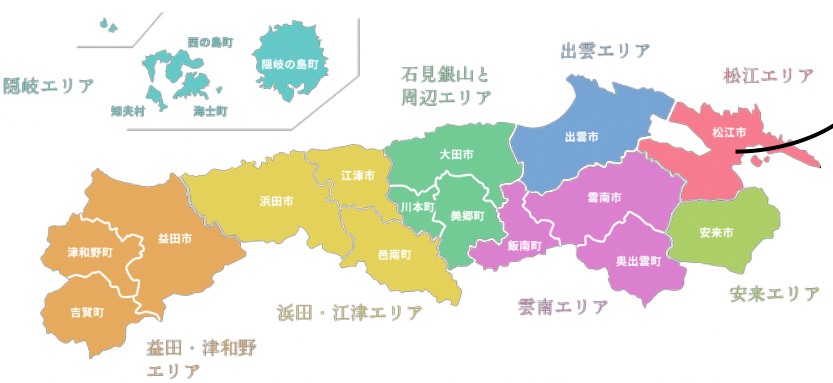


竹林整備 で つながるまちづくり



北浦のミライを考える会



北浦（2025年現在）

人口	126人
世帯数	50世帯
平均年齢	約55歳

※ 65歳以上 55人



北浦のミライを考える会

2023年 美保関町北浦にて発足

きっかけ

観光業、漁業を主な産業として栄えてきたが
年々減少

美保関町全体も過疎化

年間130名ものの人口減→30年後消滅？！

観光資源である海岸や、山の整備も大変・・・

北浦のミライを考える会

メンバー

北浦出身・北浦在住の20代～50代 **19名**
(コアメンバーは**5名**)

活動内容(2025現在)

きたうら海辺市

塩漬け筍づくり

きたうら海辺市（6月・9月）



塩漬け筍づくり (毎年5月の初め)



北浦の課題

- 夏は海水浴客たくさん！夏以外の季節は・・・
- 「北浦観光協会」に所属すれば北浦で商売できるルール
地域外の方が北浦でのプレーヤーになるためのハードル高い
- とはいえ「海の家」や「民宿」は年々減少
- 観光業と漁業以外の目立った産業が現在はない
管理しきれていない資源は豊富（空き家・山・畑など）

短期的な展望

- 竹林整備は課題の一つ
「竹炭」づくりにも取り組む



- 竹林整備を入り口に関係人口増



- 北浦の産業である「漁業」「観光業」に関わる方も増えれば嬉



長期的な展望

関係人口を増やし、つながりを継続させていくこと



北浦をなんとかしたいと集まった北ミラ会の仲間たち

活動で困っていること

・資金面

- ・集会所・燃料費・道具も人に借りている状態
- ・ボランティアだと持続可能でない
- 製品化して収益化するには製造量を増やす
- ・塩漬け筍の販路

・マンパワー不足

コアメンバー全員が兼業
地域活動も行いながら、家庭や仕事への負担もある

・仕組みづくり

10年、20年先を見据えた活動にしていくためには・・・手探りの運営

補足

- 何回か海辺市を開催したが、地域住民の参加が思った以上に少ない
- 買い物弱者の方は交通面でも弱者
- 美保関町は浦々に集落
町内の集落ごとのつながりがとっても希薄
小学校は統合したが、大人同士の横の繋がりは・・

この風景が続きますように・・・

